

PCRT 症例報告の規定書式（フォーマット）

報告者(施術者)情報：

- 報告者氏名：
- 臨床歴（開業歴）：
- PCRT 歴：
- 施術院名：
- 報告期日：

症例テーマ：

- 本症例報告のテーマ

はじめに：

- 本症例の趣旨、特徴的なポイントなど

症例要約：

- ・完治 or 未完治
- ・治療期間：20XX 年○月○日～20XX 年○月○日
- ・通院回数： 回
- ・一回の治療時間：
- ・治療経過の良し悪し：
- ・治療経過の要約：
- ・特記事項：

患者の愁訴：

- 何を改善したいかのアウトカムを明確にする
- どの部位にどのような時にどのような症状が生じるかなど

患者情報：

- ・ 年齢：
- ・ 性別：
- ・ 職業：
- ・ 種目：
- ・ 競技歴：
- ・ 競技レベル：
- ・ 患者の特徴（簡単に）：
- ・ 発症時期：○年前

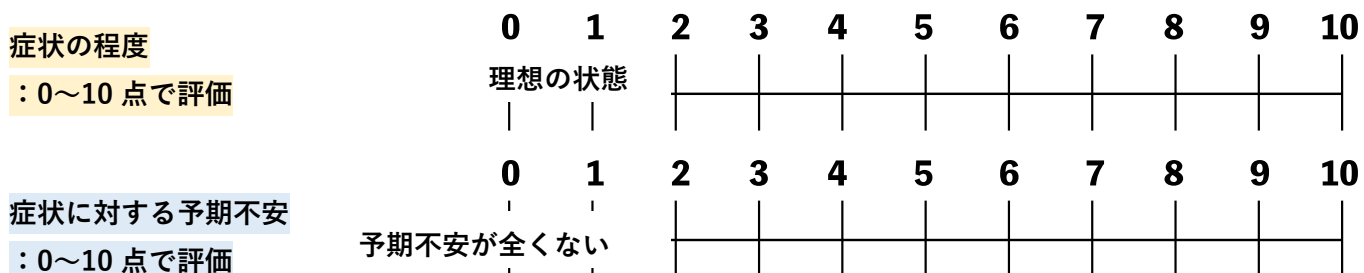
発症からの経緯：

- 現状、過去の治療歴、既往歴、思いあたる原因など

治療毎のスケール表

	初回	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
症状の程度：0~10																		
症状に対する 予期不安：0~10																		
CGI-I：1~7 (改善の程度)																		
CGI-S：1~7 (初診時の重症度)		←初回時のみ入力																

*ダブルクリックでエクセルにリンク



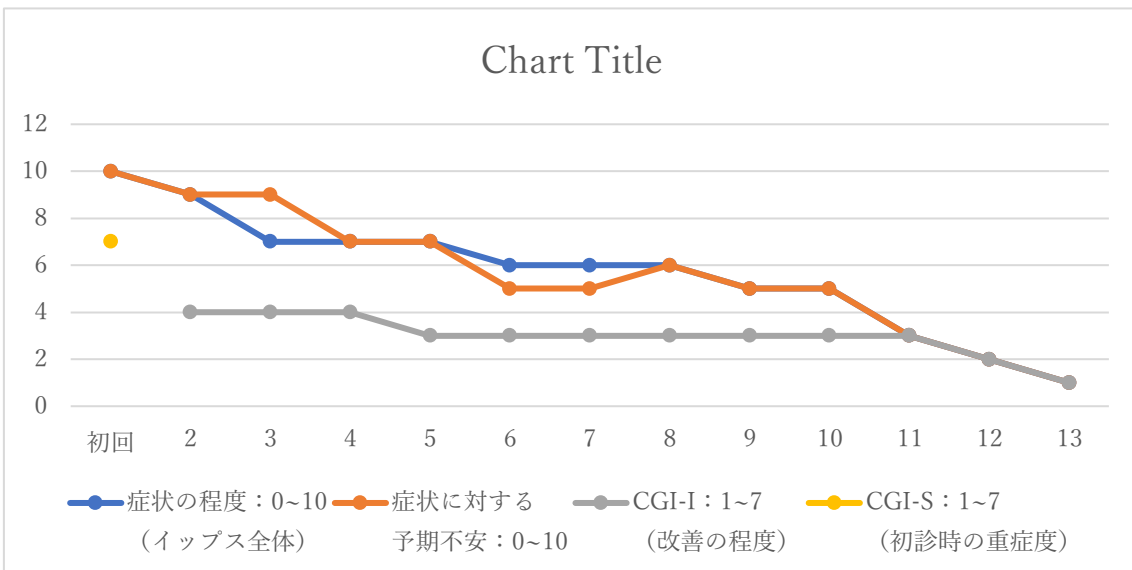
重症度 (CGI-S) 初診時の症状の重症度	改善度 (CGI-I) 初回と比較した時の症状の改善の程度
1：症状なし， 2：境界， 3：軽症 4：中等症	1：とても改善した， 2：改善した， 3：やや改善した， 4
5：重症， 6：かなり重症， 7：極めて重症	5：やや悪化した， 6：悪化した， 7：かなり悪化した

記載例) _____

治療回数毎のスケール表

	初回	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	
症状の程度：0~10 (イップス全体)	10	9	7	7	7	6	6	6	5	5	3	2	1						
症状に対する 予期不安：0~10	10	9	9	7	7	5	5	6	5	5	3	2	1						
CGI-I：1~7 (改善の程度)		4	4	4	3	3	3	3	3	3	3	2	1						
CGI-S：1~7 (初診時の重症度)	7	←初回時のみ入力																	

治療回数毎の折れ線グラフ表



初回～通院施術回数毎の記録

記載例)

初回： 初診年月日：2022年3月17日

2回目： 5日後来院（年月日）

2回目以降は施術後の患者コメントと愁訴：

- 初回の施術後からの通院で、2回目から前回の治療からの患者のフィードバック（施術後の経過）をコメントとして記載し、初回の愁訴から変化したらその愁訴を追加、あるいは同じ愁訴で継続するなどを記載。

記載例)

患者のコメント（愁訴）：

- 送球リリースの際の指の感覚はよくなってきた。今日は左の股関節部に違和感がある。
- 前回施術後のバドミントンサーブ、調子良好。NRS10→2or3(本人の主観)
- 前腕部の動きが改善し、ヒッティングの瞬間に手首がロックし動きにくい感覚

数値化:

症状の程度	
予期不安	
CGI-I（初回と比較した改善の程度）	
CGI-S（初回のイップスの症状の程度）	初回のみ

記載例)

初回：

症状の程度	6/10
予期不安	6/10
CGI-I (初回と比較した改善の程度)	
CGI-S (初回のイップスの症状の程度)	4/7

2 回目移行～

症状の程度	4/10
予期不安	4/10
CGI-I (初回と比較した改善の程度)	3/7
CGI-S (初回のイップスの症状の程度)	

目安検査：

- 一般的検査 (現代医療の検査法)
 - ・ 可動検査、圧痛検査など
 - ・ NRS (患者の主観と PRT 検査の両方を明記) の数値化
- PCRT 目安検査
 - ・ 筋骨格系への刺激部位・動作
 - ・ 反応点刺激 (経絡、チャクラ)
 - ・ 症状イメージ
 - ・ 気分レベル
 - ・ アレルゲン
 - ・ その他

記載例)

目安検査：

- 一般的検査 (現代医療の検査法)

- ・可動域制限：腰部後屈 前屈
- ・圧痛：上部僧帽筋 脊柱起立筋
- ・動作痛：腰部後屈(腰部)

目安検査：(一般検査を含む)

検査部位と刺激・動作	調整前		調整後	
	陽性	陰性	陽性	陰性
左足関節周辺 MMT (徒手筋力テスト)		○		
左足関節の他動的な外反動作による三角靭帯部に違和感	○			○
左股関節の内回し動作にて可動制限と可動痛	○			○
左股関節の内上方屈曲 MMT (徒手筋力テスト) 弱反応	○			○
その他の左股関節の周辺の基本 MMT (徒手筋力テスト)		○		
右股関節の周辺の基本 MMT (徒手筋力テスト)		○		

EB 検査：

- 症状に関連している生体エネルギーブロックの部位と系 (性質)
 - ・ 身体系 EB
 - ・ エネルギー系 EB
 - ・ 情報系 EB

記載例

身体系 EB 検査：

身体系 EB 検査部位と刺激・動作	調整前		調整後	
	陽性	陰性	陽性	陰性
左距骨への骨系刺激	○			○
左外側半月板への軟骨系刺激	○			○
左橈骨への骨系刺激	○			○
左前腕部骨間靭帯への靭帯系刺激	○			○

身体系 & 情報系 EB :

身体系 & 情報系 EB 検査部位と刺激・動作	調整前		調整後	
	陽性	陰性	陽性	陰性
送球のリリースでボールを引っ掛けてしまうイメージ	○			○
リリースのイメージで、第二、第三、中節骨と末節骨の骨系		○		
左三角靭帯への靭帯系刺激	○			○
菱形筋への筋肉系刺激	○			○

調整法 :

ハード面調整法

- 振動調整法
- 意念調整法
 - ・ 辺縁系・・・キーワードを明記
- AM
- その他

記載例

ハード面調整法

- 胸椎、頸椎部、左足関節部 EB 陽性反応部位を AM、並びに PCRT 振動調整法、意念調整法で調整。

ソフト面調整法

- 認知調整法
 - ・ 辺縁系・・・キーワードと特記すべき内容を明記
 - ・ 皮質系・・・意味記憶、エピソード記憶の内容を明記

記載例

● 認知調整法（辺縁系）

身体系&情報系 EB	反応言語	内容	調整後
胸椎中部の靭帯系（後縦靭帯）刺激	意欲	● 自分に合ったフォームを見つける	陰性化
同上	探究心	● 内容：野球のゲームの攻略法	陰性化
前の投球フォームイメージ	自立心	● 人に頼らない	陰性化

● 認知調整法（大脳皮質系）

エピソード記憶 EB 内容	調整前		調整	調整後	
	陽性	陰性		陽性	陰性
送球がうまくできない自分の映像	○		白黒の映像		○
スムーズに送球している自分の映像		○	カラー映像へイメージを切り替え調整		

エピソード記憶 EB 内容	調整前		調整後	
	陽性	陰性	陽性	陰性
背悪いフォームで投げている自分の姿（映像）	○			○
伸びのある球を投げている自分の姿（映像）		○		

意味記憶 EB 内容	調整前		調整後	
	陽性	陰性	陽性	陰性
自分が思うベストなフォームで、「フォーム」を意識して投げる	○			○
自分が思うベストなフォームで、「結果」を意識して投げる		○		

意味記憶 EB 内容	調整前		調整	調整後	
	陽性	陰性		陽性	陰性
親指を使うとうまく投げられなくなるという意味付け	○		新しい意味付けに切り替え調整		○

特記すべきコメント：

- 必要に応じて施術後、施術前の目安検査がどのように変化したかなど特徴的な現象を明記

記載例)

- コーチからのアドバイスでサイドスローを試しているとのこと。
- 患者から横から投げる投球フォームに変えようとしているけれど、それが身体に合っているかどうかを検査して欲しいとの要望で、投球イメージでPRTを行う。
- 検査ではサイドスローでは陽性反応が示され、現状では何らかの誤作動信号が生じていることが判明した。

考察：

- 初回から症状改善までの経過のまとめ
- 特記すべき目安検査、調整法、再評価の考察
- 通院過程における改善度の経過
- もしも、症状が改善した場合、施術の経過においての決め手となりうる施術のポイントや決め手となった「気づき」のポイントなどを明記する
- もしも、症状が改善し難い症状（経過を含む）、EBが存在した場合、その要因となった事柄（意味記憶やエピソード記憶、あるいは推測的事柄など）を明記する